



スタッフ紹介コーナー

ヨシカフ ヤスヒロ

*** 吉川 康広 (ワーク花きりん勤務) ***

① 好きな食べ物

最近は讃岐うどんにはまっています。シンプルにぶっかけうどんの冷やしに、長ネギと天かす、生姜をたっぷり入れるのが最高のごちそうですね。

② 出身地

東京都下、高尾山まで走って10Kmの田舎町です。

③ 仕事をしている上で大切にしていること

固定観念を持たない。常にフレッシュな状態で仕事に取り組めるように意識しています。

④ 自己PR

仕事に遊びにと、これからも積極的に活動していきたいと考えています。

コロナが落ち着いたら、海外の旅も再開したいですね。

その際は、旅の様子をこちらの紙面かワーク・ブログ番外編でお伝え出来たら・・・などなど妄想しています。今後とも、よろしくお祈りします。



⑤ 次のバトンは

次のバトンは、ナース花きりんのナイスガイ・小林大悟さんにお渡しします。

たまの息抜きに車のナンバーを眺めてみるとおもしろいですよ



皆さん、こんにちは。今回はちょっと面白い車のナンバーを集めてみました。それでは、いきます♪

- ナンバー2323 ふさふさ (育毛会社かな)
- ナンバー2626 じろじろ (フムフム)
- ナンバー3150 サイコー (最高っす)
- ナンバー5963 ごくろうさん(いたわりの心ですね)
- ナンバー1129 いい肉 (肉好きなんですね)
- ナンバー310 さとう (佐藤さんですね)
- ナンバー6256 むつごろう (ムツゴロウさん)
- ナンバー1103 いいおっさん (おっさん...)
- ナンバー8818 パパイア (鈴木さんかな)
- ナンバー893 やくざ (ベンツでした)

最後は我が家の法事の際のお坊さんの車。思わず手を合わせたくなるナンバーで締めくくらせていただきます。

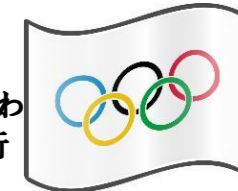
「ナンバー7676」ナムナム...

以上！お後がよろしいようで～☆ (広報委員：高木)



花きりん新聞

第23号
発行:コラボえどがわ
令和3年10月発行



東京2020 オリンピックパラリンピック特集

オリンピックパラリンピックと暑い夏が終わり、もうすっかり秋の空ですね。そんな爽やかな季節をむかえて、皆様の感想をうかがってみました。

オリパラが 終わって...



2021年7月、1年延期となった『東京2020 オリンピックパラリンピック』が開催されました。コロナ禍の中、無観客開催と異例の形となった大会ですが、テレビの前で連日熱戦が繰り広げられました。オリパラともに、史上最多の金メダル獲得と嬉しいニュースに日本列島が湧きました。そして、パラリンピックでは、今まで存在を知らなかった競技でアスリートの皆さんのパフォーマンスに驚きの連続でした。個人的には、ワークの皆さんと行っている「ポッチャ」の妙技に見入ってしまいました。日本代表の杉村英孝選手・金メダル、団体・銅メダルを獲得されて嬉しい限りです。

コロナ禍での開催と厳しい状況下でも全力を尽くしたアスリートの皆さんには、只々、敬服するばかりです。また、江戸川区にゆかりのある選手も今回の大会には多数出場されました。オリンピック代表の競泳・池江璃花子選手、関海哉選手、スケートボード・西村碧莉選手、パラリンピック代表の水泳・辻内彩野選手、フェンシング・加納慎太郎選手、陸上・松本武尊選手、バドミントン・藤原大輔選手、長島理選手です。世界のアスリートたちとしのぎを削る皆さんの姿に、大きな勇気を頂きました。3年後のパリでも、皆さんの活躍に期待しています！！

(広報編集長：吉川)

利用者の皆様より 感想をいただきました



Aさん サッカーの久保選手のプレーが華麗だった。ファンになった。
Bさん テニス部だったので、テニスをよく観ていた。錦織くんが負けたのは残念だった。
Cさん ソフトボールが最後だと思うので印象深く、感動した。なんでオリンピック種目からなくなってしまおうだろう。
Dさん ポッチャで金メダルを取った杉村選手が一番印象に残った。最終日の視覚障害女子マラソンの道下選手の笑顔も良かった。
Eさん 今回初めてオリンピックの正式種目となった「卓球男女混合ダブルス」で日本が金メダルを取ったのが印象に残った。

Fさん パラリンピックは、普通の感情では見られなかった。すごい一言！
Gさん オリンピックで印象に残った競技は、柔道、レスリング。パラリンピックでは、水泳、バスケ、テニス、マラソン。兄妹同日金メダルがニュースでも取り上げられており印象が強かった。
Hさん パラリンピックの方が、身体が不自由な中、強い精神力で、素晴らしい結果を出しており、興味は強かった。バスケや水泳はヒヤヒヤする場面もあった。
Iさん パラリンピックアーチェリー選手の言葉「言い訳をしようとするくらいでもできる、でもそれじゃ本当の自分の姿は見つからない」が心に残っている。

(インタビュアー：山田・高木)

コラボえどがわ会員・賛助会員からのご寄付を活用させていただきました！！

自然災害がいつ起こってもおかしくない今、備蓄は急務でした。今回は、ワーク花きりんの倉庫に食料を備蓄することにしました。また、訪問看護ステーションナース花きりん船堀に消火器を設置できました。今後も備蓄や防災対策に役立たせていただきます。ありがとうございました。(理事長：鶴岡 恵子)



編集後記

旅行も外食もがまんがまん・・・の日々、なのにお金は無くなる不思議。テイクアウトはお財布が心配なので、最近はインスタの「簡単・手ごろ・美味しそう」なおかず作りを楽しんでいます。大きい皿に もやし→豚バラスライス→もやし→豚バラスライスの順で重ねて塩コショウと酒を一振り、レンジ6分で完成！ポン酢・ごま油・ニンニクチューブを混ぜたタレでどうぞ！スマホ依存には注意！ですが、ぜひ楽しんで楽しいメニューを探してみてくださいね (^ ^) (広報委員：原)



ナース・ワークご利用の皆様にご配付いたしました
防災キットの内容と使用方法について

♡ハート花きりんをご利用の皆様でご希望の方は担当までお声掛けください♡

【防災キット内容】

- a.ヘルプカード
- b.防水スマホケース
- c.災害時の避難指示パンフレット



【a.ヘルプカード】
 災害発生時や緊急時、人の手助けが必要な時に用意しておく便利なカードになっています。例えば花きりと電話番号だけでも書いて頂けると何かあった時にそこに連絡をして頂けます。

【b.防水スマホケース】
 本来はスマートフォンを水没から守る為の物ですが、その中に避難先で使用のお薬や頓服薬などを入れておくと逃げる際に持ち出しやすくお薬も濡れません。首にかけるタイプなので持ち出し時に両手が使え荷物を持って逃げる際も便利になっています。



(資料提供、防災委員：土屋)



【c.災害時の避難指示パンフレット】

防災・避難Q&A

【利用者様の命を守りたい】
 防災部会ではその言葉を常に念頭に置き、どうすれば良いか話し合いを重ねて来ました。毎年の様に自然災害は脅威を増し悪化の一途を辿っています。今までに経験した事が無い災害や観測史上初の記録という言葉を目にする事が増え、車や家が濁流に流されて街が洪水で水没したり、残った土砂が山積みになっている光景を毎年の様にニュースで目に致します。江戸川区のハザードマップは「ここに居てはダメ」という強いメッセージで全国的にもよく知られています。防災パンフレットや避難時に持ち出す配布物をお配りし職員より説明させて頂きました。防災に対していま一度命を守る意識を持って頂けたら幸いです。

【利用者様のQ&Aご紹介】

利用者様からの質問を一部ご紹介致します。
 Q1災害が起きた時の避難所はどこになりますか？
 A1江戸川区のホームページでご住所から最寄りの避難所を確認する事が出来ます。
 Q2避難時にどのように薬を持ち出すと良いですか？
 A2普段から少し余分にお薬を配布物のケースに入れて置くと持ち出しが容易になります。その他のご意見もお伝えします。
 ・ヘルプカードは障がい者扱いを受けたくないのではありません。
 ・感染症対策(ソーシャルディスタンス)で避難所へ行っても中に入れて貰えないのではないかと、様々なご質問やご意見がありました。今後の防災部会で振り返り、議題とさせて頂きたいと思っております。

(資料提供、防災委員：澤本)

「あーと花きりん」利用者様作品紹介
 利用者様のステキな作品をご紹介します♪



「シール貼絵」
 じゅんじゅん

♪頑張って貼りました



「わたしの世界」
 ひまわり

♪葉書に添える言葉は考えたり、アドバイスをもらい書いています



「八月」
 amchor

♪夏らしく出来ました！アマビエ様でコロナ収束祈願！



「刺し子・林檎」
 マリーちゃん

♪細かく大変でしたが、苦勞して頑張って完成させました



「機械少女レイン」
 T2

♪お気に入りのカスタマイズが完成しました



「ガメラ」
 T2

♪迫力あるアングルで撮影しました